

八戸学院 地域連携研究センター

地域連携 まちづくりへ

Change with Community 地域とともに変化

Challenge with Community 地域とともに挑戦

Contribution to Community 地域へ貢献

地域との連携で“新しい八戸創造”の拠点となることを目指す「地域連携研究センター」。

八戸市・八戸工業大学・八戸工業高等専門学校との連携による街づくりのためのシンクタンク活動や、市民の方々に向けた公開講座などを実施しています。

「10年で100人の起業家を!」を目標に取り組んでいる起業家養成講座では、大学の長谷学長自らが講師を務めています。

今後さらに青森県南地域の自治体・高等教育機関・企業・市民との“産学官民”ネットワークを強化し、活動を推進します。

ケアワークパスポート研修

「介護」に関する基礎的な知識や技術を身につけるとともに、介護や介護就労について理解を深め、介護に携わる人材の発掘と育成を目的として、平成27(2015)年度から「ケアワークパスポート研修(介護人材発掘育成事業(八戸市委託事業))」を開催しています。(平成27年12月に八戸市と健康福祉連携協定を締結)



日本一受けたい 起業家養成集中講義

地(知)の拠点大学による地方創生推進事業(COC+)の事業の起業プログラムとして、地域連携研究センターが持つ「起業家養成講座」のコンテンツを活用し、平成29(2017)年3月に大学の長谷学長をはじめとする経験豊富な講師陣から起業に関するポイントを多角的に学ぶ大学生限定の少人数制・短期集中型(3日間)の講義を行いました。



第3回ビブリオバトルin八戸

第3回目となる知的書評合戦「ビブリオバトルin八戸」を本学とデーリー東北新聞社の共催で開催しました。参加者は青森、岩手両県から参集し、高校生・大学生・一般の各部門で予選を勝ち抜いた4人のファイナリストによる全世代対決を行い、本学の学生が紹介した本がチャンプ本に選ばれました。



BeFMラジオ 「はちがくクロス」放送中

平成27(2015)年4月から、コミュニティラジオ局BeFM(76.5MHz)で、ラジオ番組「はちがくクロス」を放送中です。学生パーソナリティーが本学の活動や地域の魅力等を発信しています。放送は毎週木曜日16時30分頃からです。ネットでも聞けますので、ぜひお聞きください。



自治体や企業と連携して スポーツを通じた青少年の健全育成活動

平成26(2014)年度から八戸市とのスポーツ連携協定の一環で、八戸市におけるサッカーの振興、地域の活性化、青少年の健全育成を目的として、本学女子サッカー部が「ジュニアサッカー教室」を定期的で開催しています。サッカー未経験・初心者の幼児・小学生(男女)を対象に楽しくサッカーに触れてもらえるような内容で指導しています。また、平成28(2016)年11月にはデーリー東北新聞社と連携して、本学女子サッカー部がU-12女子8人制サッカー大会の企画・運営を行いました。大会には青森県内でサッカーに打ち込む女子小学生が参加し、将来の「なでしこジャパン」を目指して活躍しました。



階上町と連携して 町PR動画を製作

階上町との連携協定の一環として、短大の学生が階上町と連携して町のPR動画を製作しました。企画・撮影・編集も学生が行い、制作した動画はCM大賞にも応募し、階上町のホームページでも公開されています。



あおもりツーリズム創発塾

八戸地域の課題解決力の向上と観光を支える人材の育成を行うワークショップ「ハチガクセッション」を平成28(2016)年11月から計3回実施しました。テーマは「表現で変える観光戦略-観光客の気持ちになるワークショップ」とし、観光客にとってのベネフィットを認識しやすい形に表現・整理することに重点を置き、各広報媒体における表現方法や広報手法について議論・試作しました。(青森县委託事業)



五戸町の三大美肉と 商品開発セミナー

五戸町との連携協定の一環として、倉石牛や馬肉、青森シャモロックなど五戸町の地域資源を活用し、魅力あるまちづくりをめざし商品開発セミナーを平成29(2017)年3月に開催しました。フードエンターテインメントマガジン「buono」の島貫朗生編集長を講師に迎え地域の皆さんと活発なディスカッションが展開されました。



八戸ふるさと検定 オープンキャンパスを開校

八戸観光コンベンション協会と連携して実施している「八戸ふるさと検定取得支援事業」の一貫として、本学で開催している「八戸ふるさと検定」取得のための授業に広く市民に参加いただき、学生と共に「八戸の歴史・文化・自然」を学ぶ機会を提供することを目的にオープンキャンパスを開校しました。このオープンキャンパスには八戸市をホームタウンとするプロスポーツチーム「ヴァンラーレ八戸」と「東北フリーブレイズ」の両チームの選手も参加しました。

